

## 花き日記 第3回 花壇苗(鳥取県(株)Green Farm Village)

## ときめきのオリジナル品種

鳥取県西伯郡大山町の(株)Green Farm villageでは、年間数百種類の花壇苗を栽培しています。

約10年前からオリジナル品種も栽培しており、今ではビオラやデージー等のオリジナル品種が10品種ほど。毎年1〜2種類新しい品種を追加されている中でも、特に「ときめきビオラ」シリーズが人気を博しています。

今回は、(株)Green Farm villageの常に挑戦を続ける花壇苗生産の様子をご紹介します。



ときめきビオラ「ノスタルジックピンク」  
出典(株)Green Farm village-Instagram

## 鳥取県は中国四国地域で花壇苗販売額1位

令和5年度の鳥取県産の花壇苗の販売額は8.1億円であり、鳥取県は中国四国地域の中で主要な花壇苗の生産地域です。鳥取県西伯郡大山町に位置する(株)Green Farm Villageは、2022年に奥田園芸から事業継承をして法人化されました。39棟のハウスと露地で年間数百種類の花壇苗等を栽培し、全国の市場に向けて出荷をしています。主力品種のパンジーやビオラに加え、近年の需要増加に伴い宿根草やカラーリーフの出荷も増えているとのこと。



自社のオリジナルラベル



「ときめきビオラ」のオリジナルラベル  
(出典:(株)Green Farm Village-Instagram)

## キーワードは「清潔感・小綺麗さ」

オリジナル品種の選定や出荷時に特に気を付けていることは、「清潔感のある花」であること、花屋で並べたときに「小綺麗」であることだと、奥田代表取締役は話されます。そのために、ポットの色を黒ではなく白やベージュにしたり、オリジナル品種のラベルはデザイナーに発注し可愛らしいものを作成したり、出荷時には土の付着や枯葉の有無を必ず人の目で確認しています。また、男性社員の育休制度や夏場の熱中症対策、冷暖房完備の休憩室の導入等、従業員の雇用環境の改善にも取り組んでいる最中とのこと。ハウス内も綺麗に整頓されており、栽培環境からも清潔感・小綺麗さを伺えました。

「ときめきビオラ」シリーズは、近くの花屋等で見かける機会が少ないかもしれませんが、毎年1回ファン感謝祭として大山町のほ場を開放し、花壇苗の直売会を開催されています。オリジナル品種が気になる方は、ぜひInstagramの情報をチェックしてみてくださいはいかがでしょうか。



ときめきビオラ「ディア ミッキー」  
(出典:(株)Green Farm Village-Instagram)



ときめきビオラ「ひらひら蝶々」  
(出典:(株)Green Farm Village-Instagram)

(株)Green Farm Village  
Instagram ↓

